

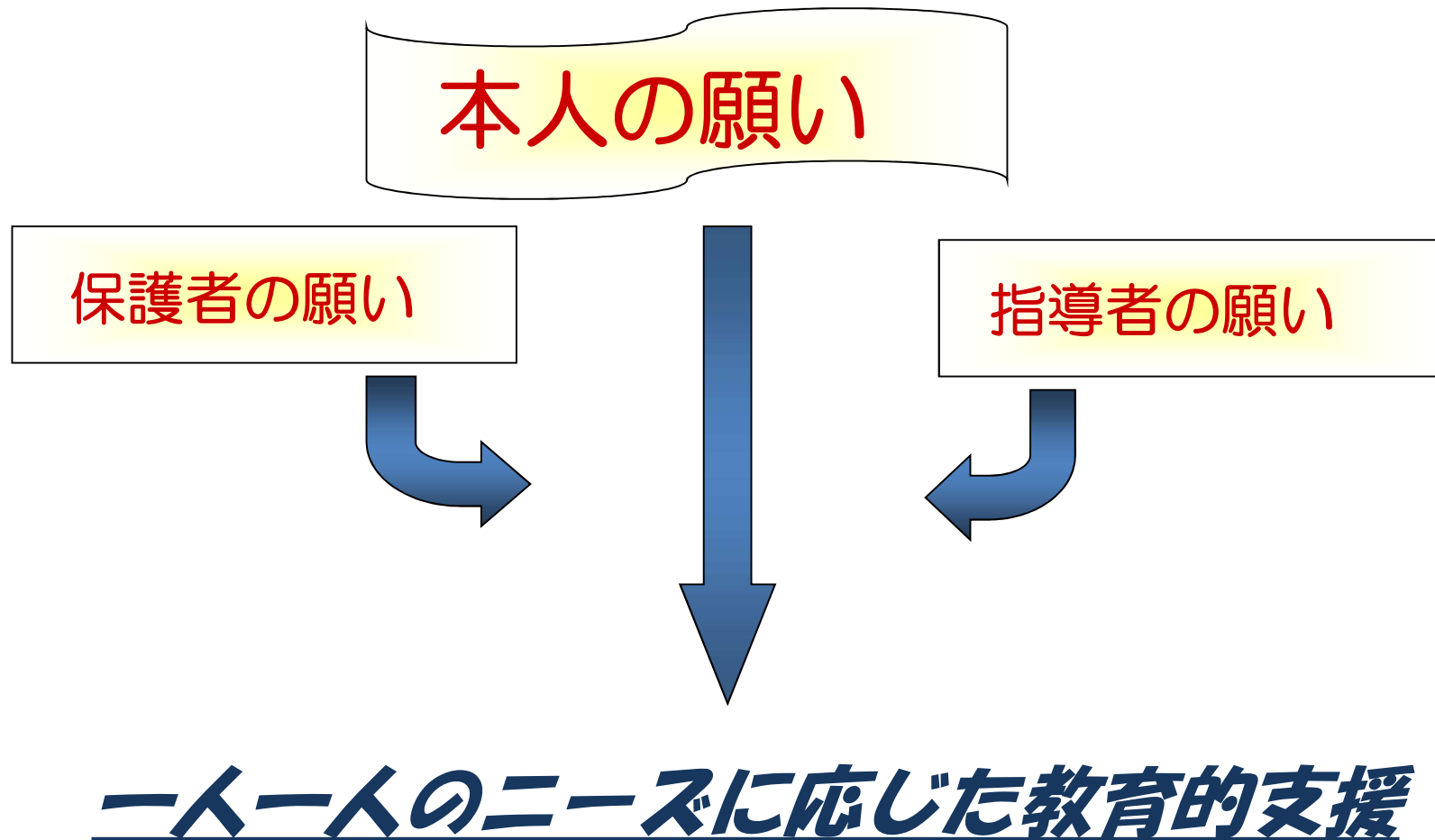
# 個別の包括支援プランの概要

京都市立西総合支援学校  
副教頭 松宮ちづる

# 障害のある子どもの「生きる力」と 保護者への生涯にわたる支援のためのツール

- 本人と本人を支える保護者の「今、そして、将来こうありたい、こうあってほしい」という願いが出発点。
- その願いの実現のために、どのような目標を設定し、どのような活動に取り組んでいくかを示したもの

# 個別の包括支援プラン



# 生きる力・・・

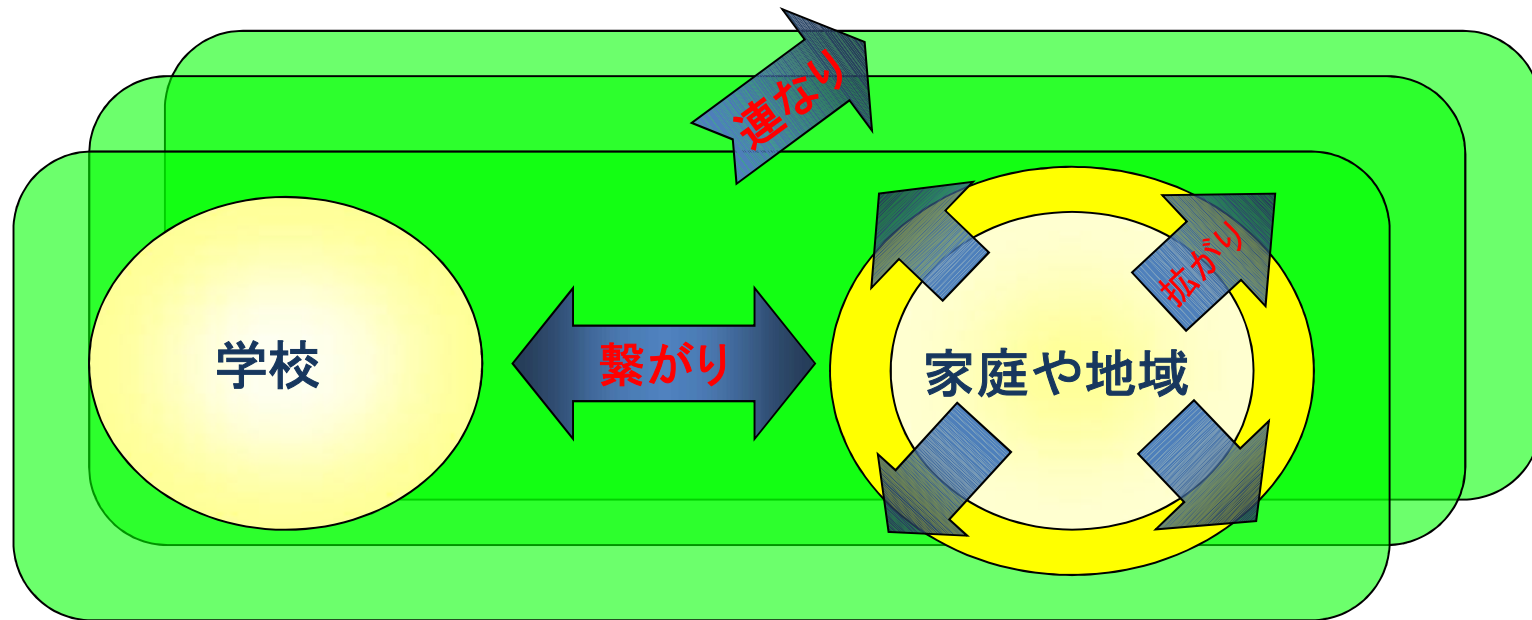
- 障害がありながらも、障害のない人々とともに、地域で生きる一人の生活者として生きていく上での力

「自分を発揮できる力」

「周囲とともに充実した毎日を送る力」

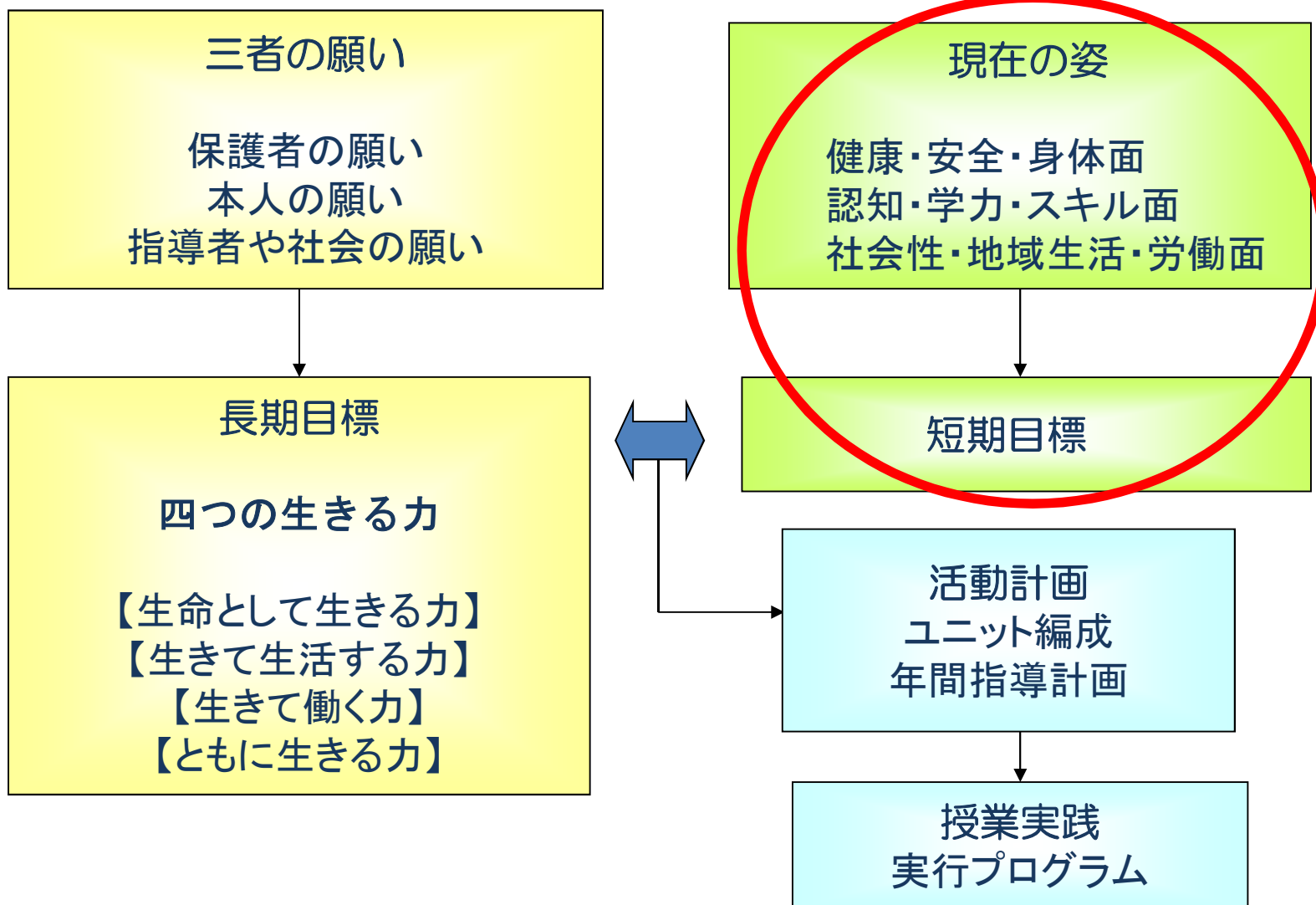
「生活の質(QOL)を高めていく力」

学校での「学び」が家庭や地域での生活に繋がる  
その繋がりが家庭や地域で広がる  
そして将来にわたり連なる



本人自身がより自立した豊かな生活や人生，余暇が送れるように学校と保護者と地域が協力して計画する。

# 個別の包括支援プラン作成の流れ



# 現在の姿の確認

「自分のできることを発揮して、いろいろなことに取り組んでいる姿」

「できること」「自分からしていること」「やろうとしていること」  
ありのままの姿を3領域11項目の観点で捉える。

健康・安全・身体面

「健康と安全」  
「体や手指の動き」  
「道具の利用や安全」

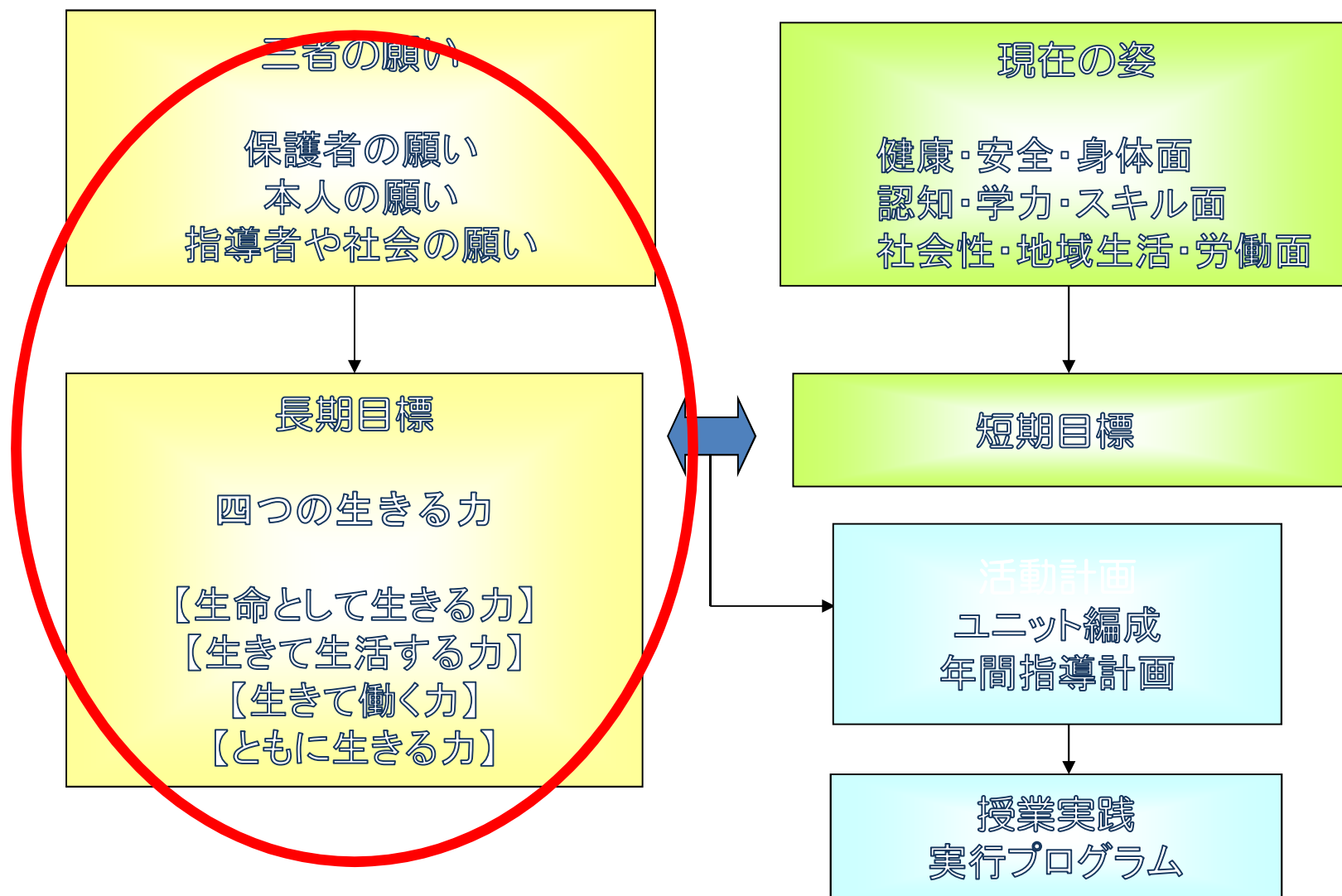
認知・学力・スキル面

「日常生活活動」  
「教科内容の利用」  
「生活や行動の管理」  
「趣味・遊び・余暇」

社会性・地域生活・  
労働面

「役割・役割意識」  
「コミュニケーション」  
「地域での生活」  
「集団生活の技能」

# 個別の包括支援プラン作成の流れ



# 三者の願いの整理

- ・今そして将来どうありたいのか・・・
- ・押し付けではなく・・・

## ◎本人の願い

児童生徒・保護者との話し合い，行動観察

## ○保護者の願い

家庭訪問，懇談会，日ごろの話し合い

## ○指導者や社会の願い

ともに生きる一人の生活者の立場で

「現在の姿」「できること」「ライフスタイル」「生活年齢」

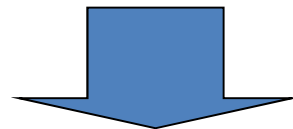
# 長期目標の設定

- 目指す姿 ～自己実現に向けて～

三者の願いをすりあわせ,  
実現可能, かつ, 本人を中心に据えて

- 分析と見通し

どんな見通しを持っているか

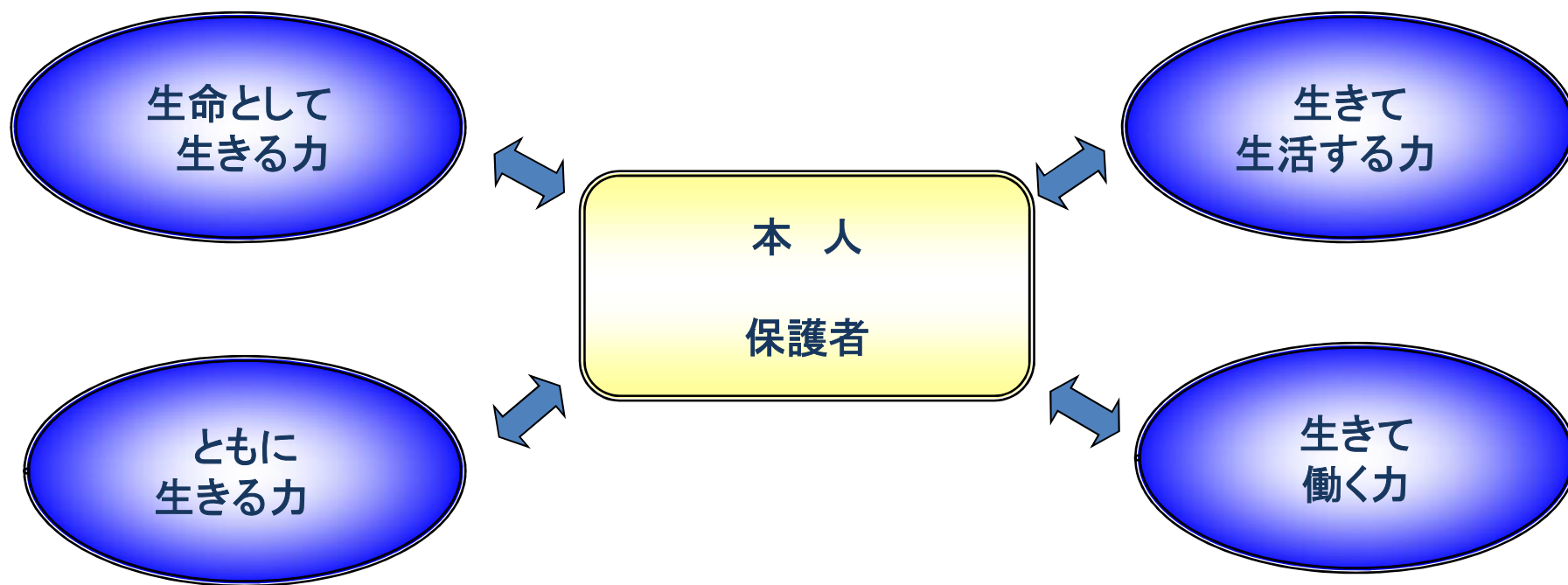


## 長期目標

- 3年後にこんなふうな社会参加・自立したい, していてほしい

# 「四つの生きる力」

本人や保護者の願いを大切に！



「四つの生きる力」の視座で「社会の一員としての生きる姿」を捉え直し、願いの実現に向け長期目標（3年後の目標）を設定する。

## 四つの生きる力と長期目標(3年後)

### ●生命として生きる力

1. 一人でどの様式のトイレでも排泄する
- 2.
- 3.

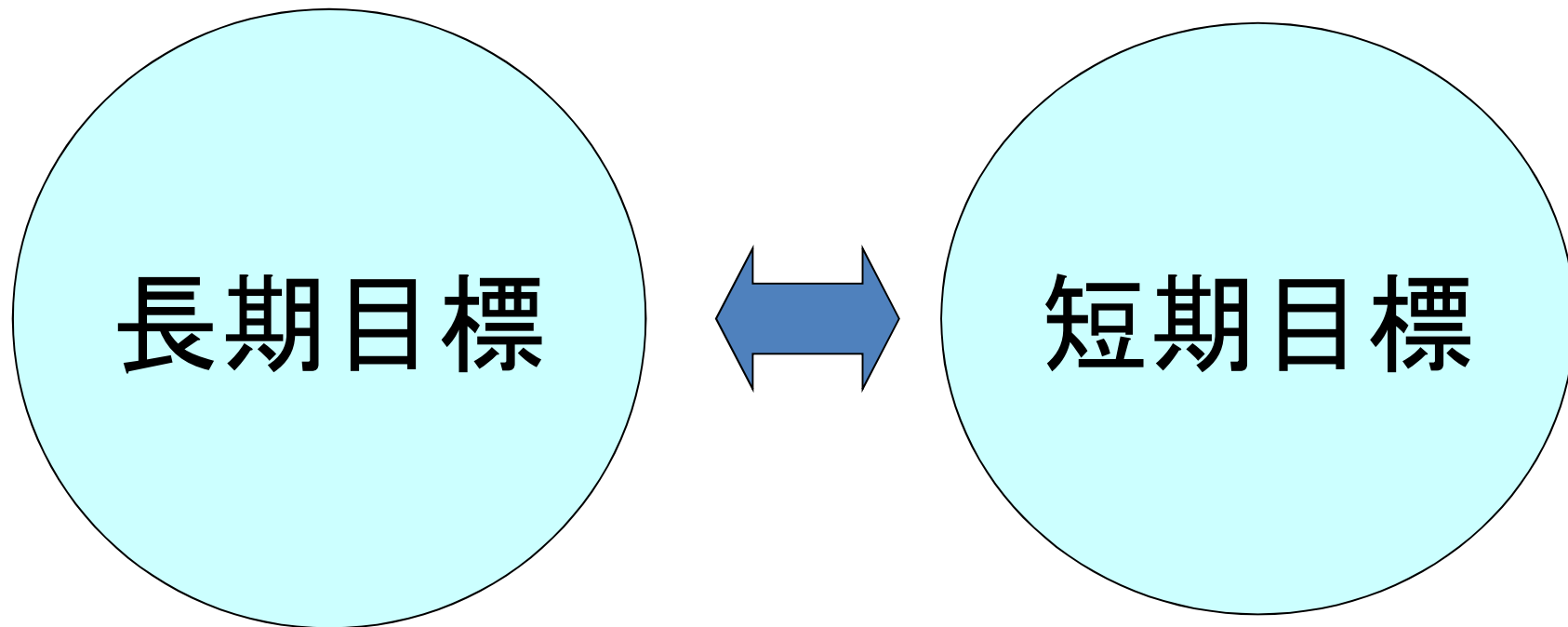
### ●生きて生活する力

- 4.

### ●生きて働く力

### ●ともに生きる力

# 長期目標と短期目標の関連の確認

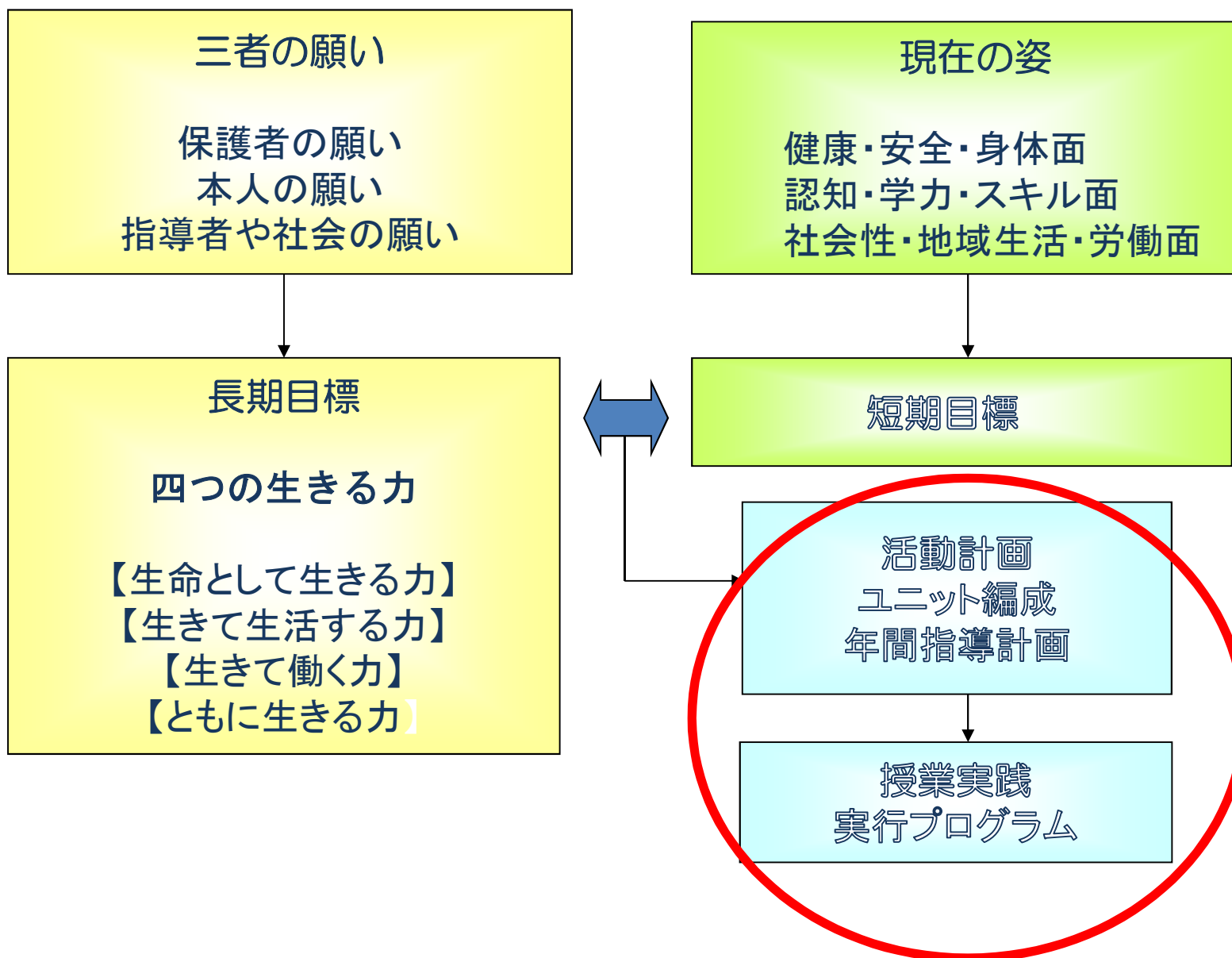


# 長期目標（四つの生きる力）と 短期目標と指導場面

記入年月日 年 月 日 記入者氏名 .....

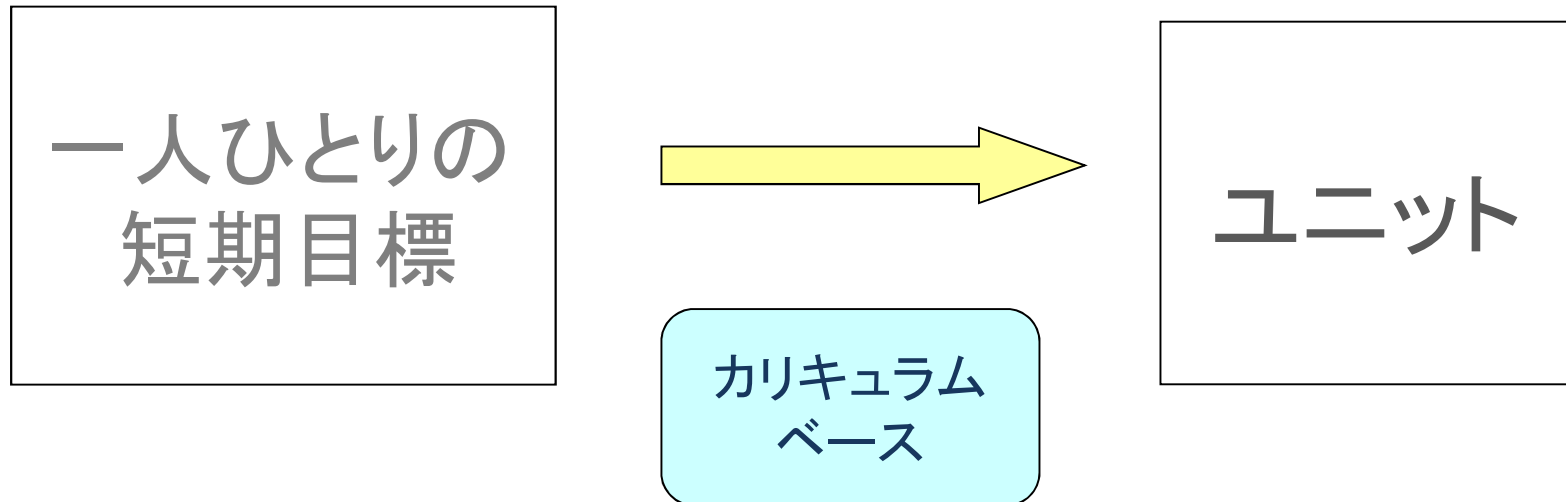
|                                                                                                                                                   |                 |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------|
| <p>●生命として生きる力</p> <p>1. 一人でどの様式のトイレでも排泄する</p> <p>①</p> <p>②</p> <p>③</p> <p>2.</p> <p>①</p> <p>②</p> <p>3.</p> <p>①</p> <p>②</p> <p>●生きて生活する力</p> | <p>外部機関との連携</p> |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------|

# 個別の包括支援プラン作成の流れ



# 授業実践へ

- 一人ひとりの短期目標から,  
カリキュラム作り

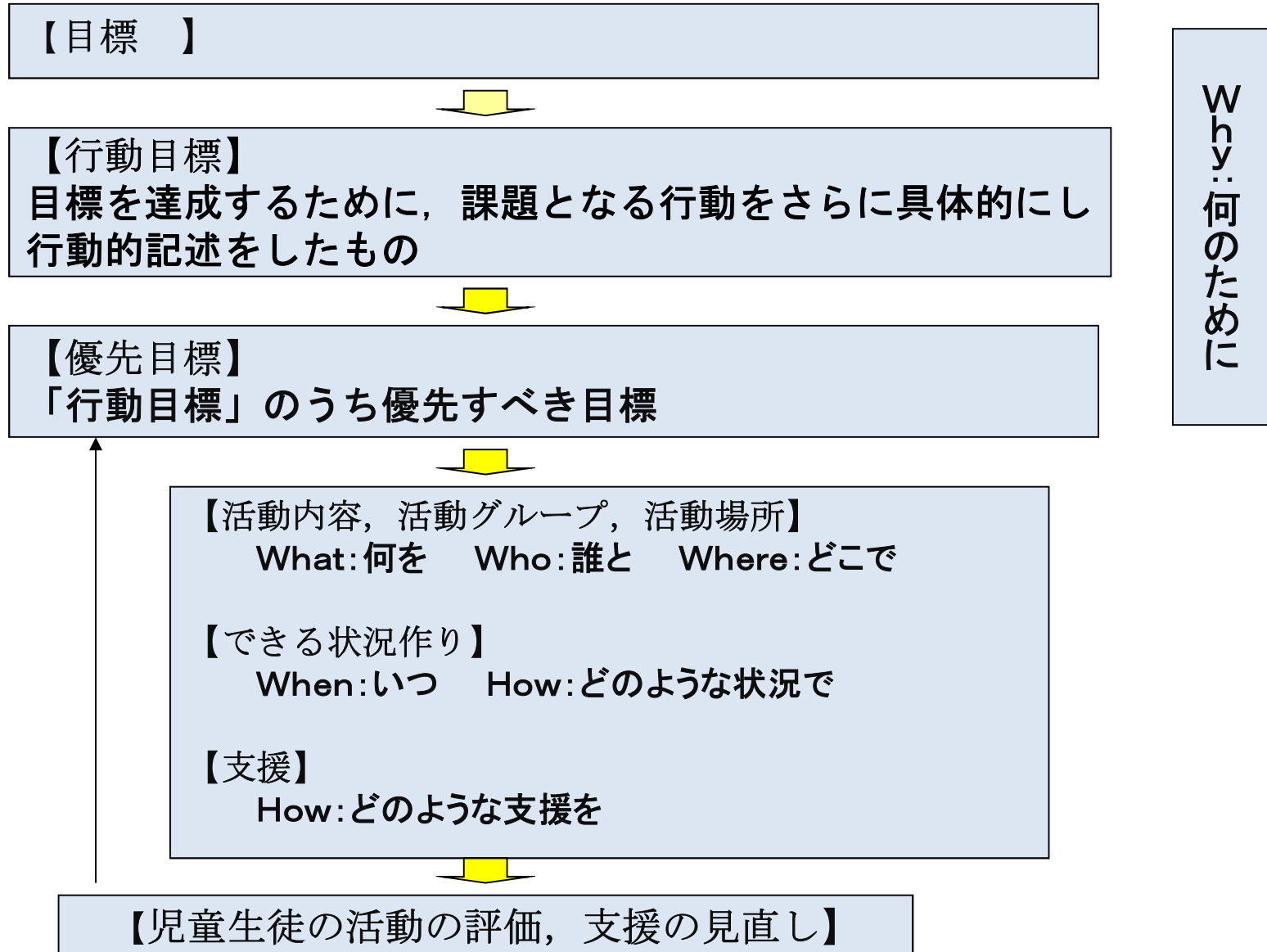


## ユニットとは・・・

カリキュラムベースを利用して選び出した学習内容を組み合わせて、学習活動として一つのまとまりにしたもの。

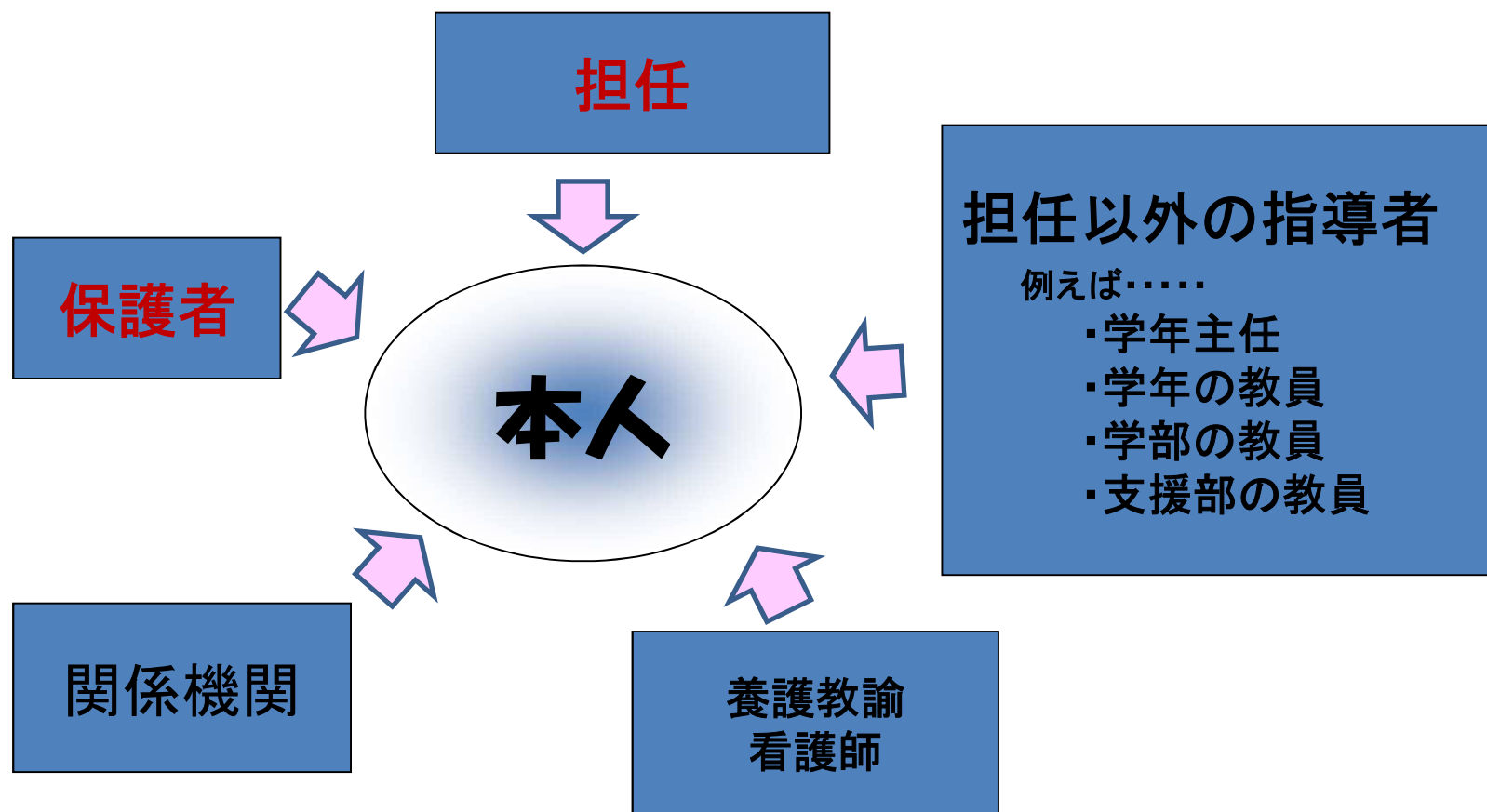
個別の包括支援プランによって導かれた児童生徒個々の目標を達成するために個々に求められた学習のまとまり。

# 実行プログラム

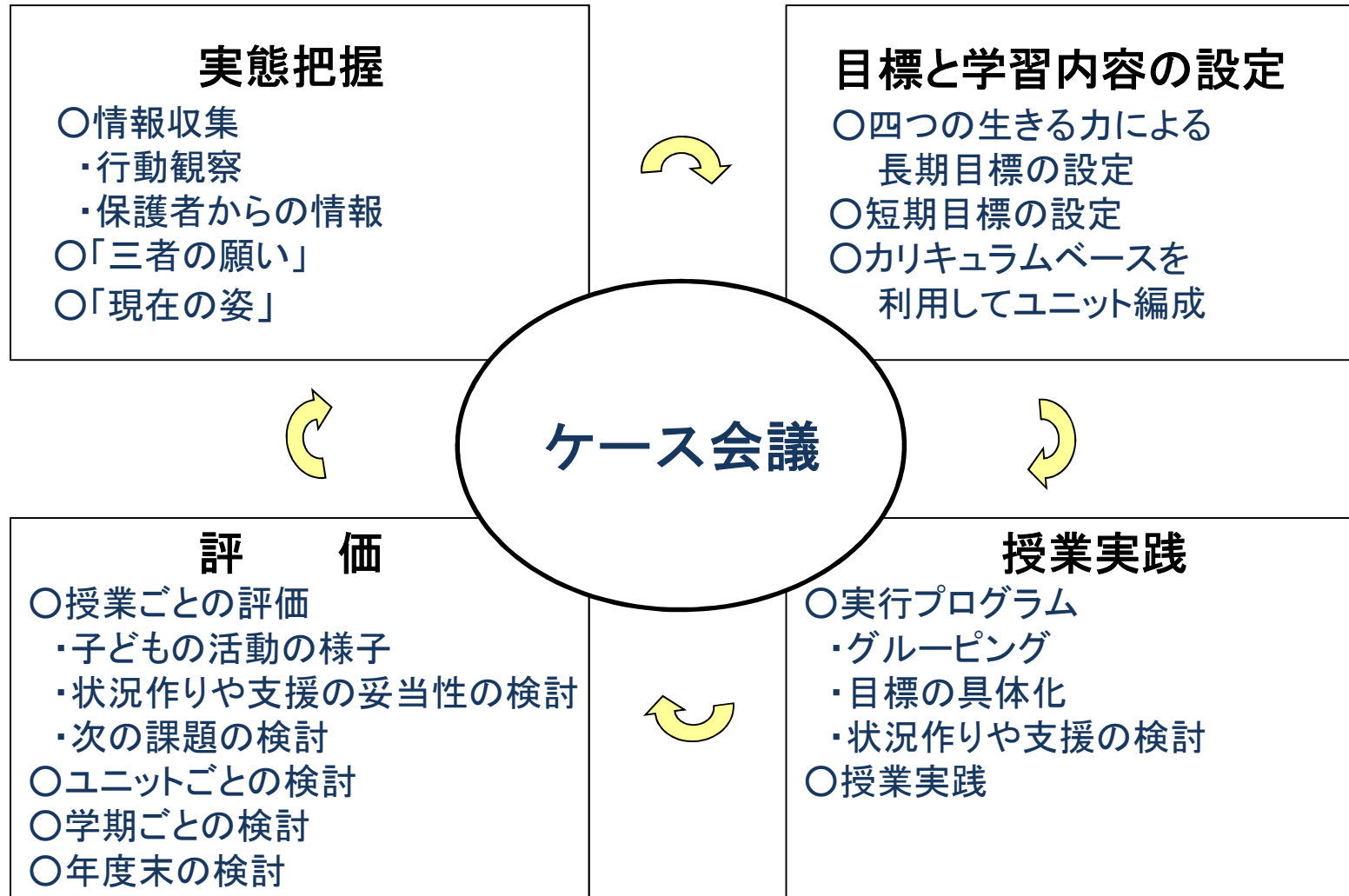


# ケース会議

- ・「本人の願い」の実現を目指して



# ケース会議



# 個別懇談会

- 5月7日(火)～14日(火)
- 個別の包括支援プラン(長期目標, 短期目標, 現在の姿, 生活地図等)について担任よりお話しします。

# 個別の包括支援プランの配付

- 小学部2～6年、中高等部2～3年 5月20日(月)
- 新入生、転入生 6月7日(金)

必ず記載内容の確認を！

- ※ 内容をご確認の上，了承されたら記名，捺印をおねがいします。
- ※ 小学部2～6年、中高等部2～3年 5月24日(金)  
新入生、転入生 6月14日(金)  
までにお返しく下さい。「写し」をお渡しします。
- ※ 個人の情報がたくさん記載されています。  
お取扱いには十分ご注意ください。